米国ハム免許取得講習会テキスト

初歩からの FCC 試験





2015年9月19日

主催:JARL青森県支部

協賛: ARRL/VEC みちのく VE チーム

米国ハム免許 取得までの流れ

① 日本のパスポート所持 (アメリカ運転免許、納税番号もOK)







② アメリカ領内の郵便受け取り住所を確保 (P. 0. BOX も可)



香港の P. 0. BOX→ (でも NG!)

←カリフォルニアの P. 0. BOX (米国領内なら OK)



③ FRN (連邦通信委員会の登録番号) を取得

FCC Registration

If you wish to conduct business with the FCC, you must first register through the FCC's Commission Registration System (CORES). Upon registration, you will be assigned a FCC Registration Number (FRN). This number will be used to uniquely identify you in all transactions with the FCC.

News releases related to the FCC Registration Number.



④ Technician 級、General 級、Extra 級の試験問題を解く



⑤ ARRL/VEC VEチームの主催会場で受験



←弘前会場



仙台会場一

[Step 1]

アメリカ領内の<u>郵便受取り住所</u>確保

◇目的=FCC(連邦通信委員会)や ARRL(アマチュア無線連盟) からの文書を受取り、日本へ転送してもらいます。





FCC

※ARRL からは入会案内が届きます

※FCC からは注意指導文書などが届きます (—_—)!!怖い

◇住所=①家族、親戚、友人にお願いする(無料) ②有料「レンタル住所」(転送サービス)





▼インターネットで調べよう!



[Step 2]

FRN(連邦通信委員会の登録番号)を取得

◇FRN=受験の際に必要な番号です。事前に取得します。

▼インターネットで FCC にアクセス FCC Registration System 検索

▼登録(REGISTER)画面がオープン

FCC Registration

If you wish to conduct business with the FCC, you must first register through the FCC's COmmission REgistration System (CORES). Upon registration, you will be assigned a FCC Registration Number (FRN). This number will be used to uniquely identify you in all transactions with the FCC.

News releases related to the FCC Registration Number.

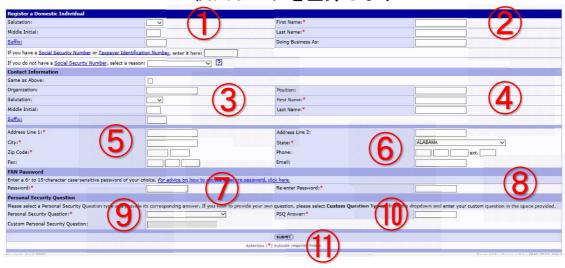


▼「REGISTER」から入って行きます



- ①「An individual」をチェック
- ②「Yes」をチェック
- ③「CONTINUE」をクリック

▼個人データを登録します



- ①「Salutation」(性別) をチェック
- ②「First Name」「Last Name」を記入
- ③「①」と同じ
- ④「②」と同じ
- ⑤アメリカ領内の郵便受取り住所を記入
- ⑥Phone、Fax、E-Mail は記入しなくても OK
- ⑦パスワード登録。アルファベットと数字の組合 せで 6 字から 15 字まで。特殊文字はダメ。
- ⑧「⑦」と同じ。※忘れないように!
- ⑨個人認識用の設問登録。家族名やペット名など
- ⑩「⑨」と同じ。※忘れないように!
- ① 「SUBMIT」をクリック
- ※登録確認の画面が表示されます。 FRNが発行され明示されていますので、 メモを取るか画面をコピーして下さい。
 - ▼「UPDATE」で住所変更などを行います



「SEARCH」で検索が出来ます▲

[Step 3]

Technician、General、Extraの問題を解く

◇注意!

- ①試験問題は公開されていますが、5年更新です。
- ② CW試験はありません。
- ③ 法規、無線工学の区別なく同時に出題されます。
- ④ Technician 級から順に合格する必要があります。

Class	Element	出題数	合格	公開問題数	有効期間
Technician	2	35問	26問以上	394問	2018年6月30日
Genral	3	35問	26問以上	456問	2015年6月30日
Extra	4	50問	37問以上	738問	2016年6月30日

※試験問題はARRLのWebサイトからダウンロードできます



▲「Learn More」をクリックして英文問題を入手

※「和訳付き問題・回答集」を入手

▼「エクストラ養成ギブス」にアクセス エクストラ養成ギブス <mark>検 索</mark>



▼案内に従って各級問題をダウンロード

①紙ベースの「和訳・回答付き問題集」が入手可能



② P Cで「オンライン学習」が入手可能

▼案内に従って Technician 級をクリック!

	目指せExtra!
「echnician Class 2018年6月30日まで有効	
002 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
+ T1A-T1F	
★ T2A-T2B	
+ T3A-T3C	
+ T4A-T4B	
+ T5A-T5D	
★ T6A-T6D	
+ T7A-T7D	
■ T8A-T8D	
→ т9A-т9B	
■ T0A-T0C	

▼クエスチョンプールにある公開問題を選択

	目指	世 Extra!	▲ 問題
Technician Class 2018年6月30日まで有効			
100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	and the second		
T1A-T1F			
A	В	С	D
E	F		
+ T2A-T2B			
T3A-T3C			
■ T4A-T4B			
T5A-T5D			
★ T6A-T6D			
★ T7A-T7D			
T8A-T8D			

▼本番並みの英文問題が表示されます

ここでビビッてはダメ!自信を持ってクリック!

目指せExtra! T1A01	✔ 成績	Q 問題			
1	T1A01 0:0 ×:0	-:14			
Which of the following is a purpose of the Amateur Radio Service as stated in the FCC rules and regulations?					
A					
All of these choices are correct					
В					
Providing personal radio communications for as many citizens as possible					
C					
Advancing skills in the technical and communication phases of the radio art					
D					
Providing communications for international non-profit organizations					
Copyright 1999-2015, Ayumi, JH7BZR					

▼和訳付きの回答が表示されます

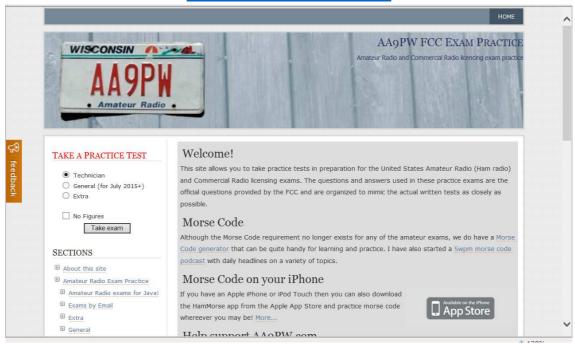
正解するまで何度でもチャレンジ!



※本番では出題がランダムです! もちろん解答もランダムです!

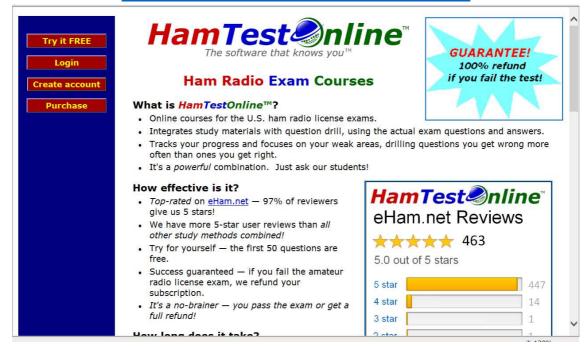
▼英文だけで「武者修行」したい方はこちら!

http://aa9pw.com/



▼こちらの "Web 学習塾"も英語のみ!

http://www.hamtestonline.com/



[Step 4]

VEチームの主催会場で受験

◇VE=ARRLの認定したボランティア試験官です。



◇会場=アメリカほか日本国内でも受験ができます。

※東北では「みちのくチーム」が開催しています。

▼アクセスしてみて下さい

ARRL/VECみちのくVEチーム 検索



◇受験の心得

- ① 事前にエントリーをお願いします。
- ② 詳しいご案内をメールで差し上げます。
- ③ 受験料は約1,800円です。(15ドル相当)
- ④ 合格すれば次のエレメント受験料は不要。
- ⑤ 回答時間の制限は原則的にありません。
- ⑥ 紙の免許証は原則的に発行していません。
- ⑦ 免許の有効期限は10年間です。



※不定期ですが、青森県内でも開催する場合があります。